

輝くぬまたの未来つ子

第71回

身近な体験から地元愛育て スキーに挑戦 白沢小学校



少し緊張した面持ちで指導員の話聞く児童たち

白沢小学校は12月25日、4～6年生から希望者を募り、たんばらスキーパークで、スキー教室を開催しました。

当日は26人が参加し、スキー初体験の児童もいる中、地元スキークラブの指導員7人が児童の技術レベルに応じて丁寧な指導。初挑戦した児童も半日で滑走できるまでに上達しました。4年生の鶴淵六花さんは「最初は緊張したけれど、指導員さんに優しく教えてもらって滑れるようになった。友達とリフトに乗れて楽しかったし、お昼にみんなで食べたカレーもとてもおいしかった。今度は家族で行ってみたい。来年も絶対参加したい」と振り返りました。

後藤一将校長は「この体験を通し、生涯スポーツとしてスキーに親しむとともに、自然豊かな地元への誇りや愛着を感じてほしい」と期待を寄せました。

学校行事の見直しが進む中、同校では「本市ならではの体験の機会をなんとか存続できないか」と関係者と協議を重ね、これからの時代に合った実施方法を検討してきました。



終了後、達成感あふれる笑顔の1枚



1人で滑れるようになりました



スキーが初めての児童も果敢に挑戦します

チャレンジ手話

No. 66

動画で練習しよう



問合せ 社会福祉課障害福祉係 ☎内線 3109

家族（ファミリー）

1



屋根の形を両手で作る

2



斜めに構えた左手の下で
右手の親指と小指を立てて、半回転させる

3

